

U-02

Fujitsu Experience Day 2026

FUJITSU

骨格認識AIによる 人の能力拡張で実現する 価値創出



採点競技にAIが使われるのは世界初・唯一
国際スポーツ団体と日本企業がタイアップして開発した
唯一無二のテクノロジー

2023年11月 アントワープ世界選手権の様子

国際体操連盟が Judging Support System (JSS) の採用を決定
2019年より正式利用を開始

HMAローイング

最先端テクノロジーにより、アスリート向けトレーニングを都市生活へ展開
すべての人の健康維持・増進に貢献



パートナー様がHMAを採用し、革新的な製品・サービスを開発

※ Uvance Partner : 社会課題解決を通じてソーシャルインパクトとビジネスインパクトを両立する富士通の事業モデル（Uvance）と一緒に推進頂いているパートナー様



中央のUvanceが広がる、という表現なのでグリーンでいいと思いますが、オレンジにしたければ次スライドを使ってください。

台北榮民總病院併設のデイケアセンター様：高齢化社会におけるQoL向上事例

導入効果

Before

超高齢化に伴い
認知症・パーキンソン病の患者数が増加

目視による従来の健康状態の評価方法では
評価者の経験や主観によって結果に
ばらつきが生じる

After

医療・介護現場においてスマホ等で撮影した
高齢者の歩行動画を分析することで、
疾病の早期把握による進行鈍化を支援

統一した基準でデジタルに測定し、
分析結果が標準値内にあるかを一目で確認可能

製造業：工場における作業の安全・生産性向上事例

導入効果

Before

見えない作業負荷の蓄積が、
従業員の腰痛や生産性低下を招いている

稼働中の現場ではレイアウト変更が難しいため、
複数パターンの作業負荷を比較・評価できない

After

骨格認識AIにより作業動作を分析し、
負荷を数値化することで、
早期にリスクを可視化

骨格認識AIにより再現レイアウトで
負荷を比較・評価し、
現場に依存しない労働環境設計を実現

スポーツ×エンタメ：ファンコミュニティ体験高度化事例

導入効果

Before

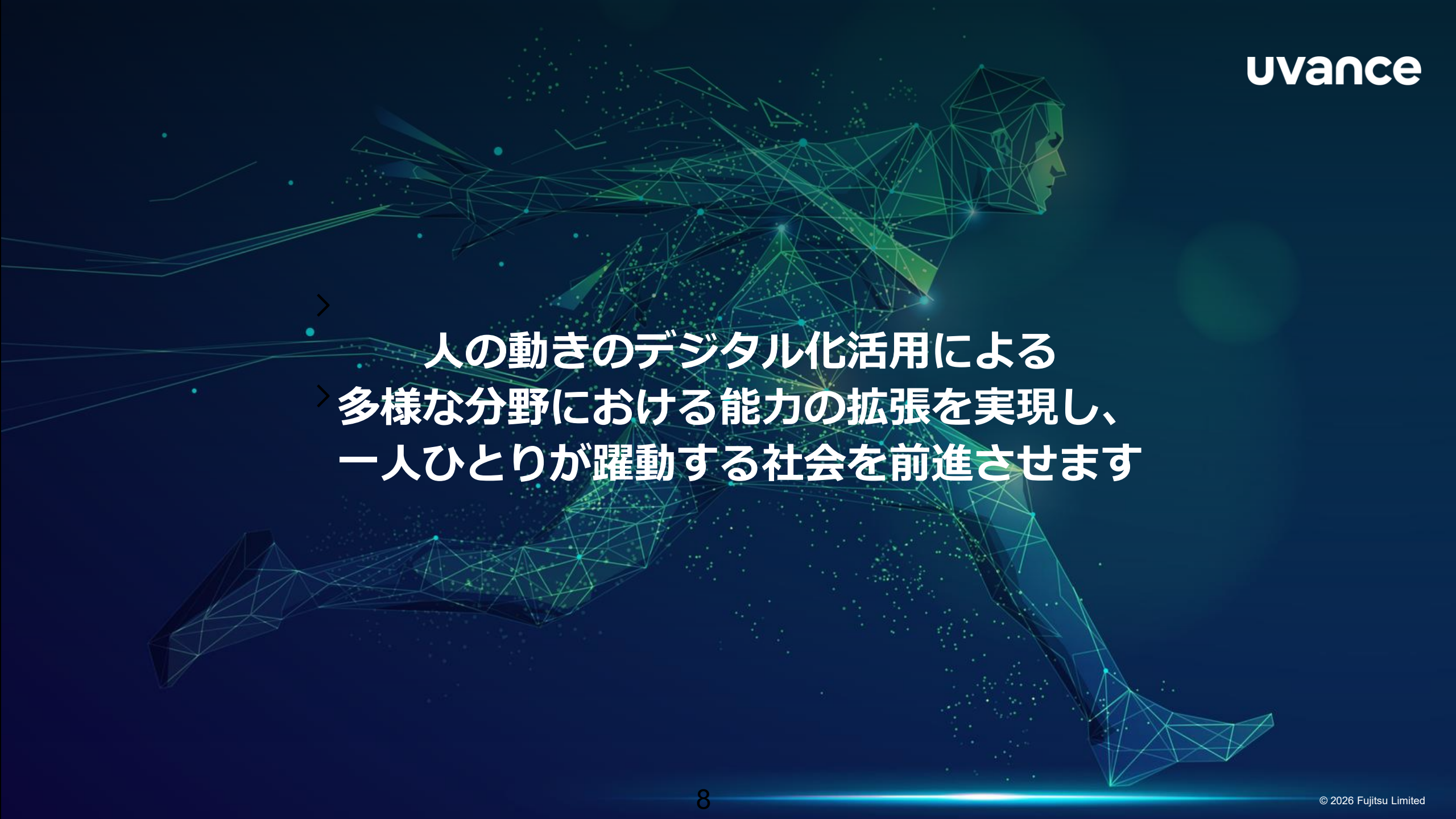
従来のスポーツ観戦では、
選手の細かい動きや技の軌道まで把握できない

観戦は視聴に留まり、
体験の臨場感や没入感を高める
仕組みが不足している

After

選手の動き全体をデジタル化することで、
従来は見えなかったアングルからの動きや
細かな動きまで可視化

骨格認識AIで捉えた選手の動きを
メタバース上に再現し、
高関心ユーザーに対してより臨場感ある体験を提供



人の動きのデジタル化活用による
多様な分野における能力の拡張を実現し、
一人ひとりが躍動する社会を前進させます

お問い合わせ

本資料に関するお問い合わせは
以下までお気軽にご連絡ください。



fj-mmcc-inquiry@dl.jp.fujitsu.com